



Q-7 運転しやすいクルマって視界のいいクルマのことだね

“あなたにとって運転しやすいクルマって、どんなクルマですか？”……ヴェテランドライバー、免許取立ての人、男、女そしてプロドライバー……さまざまな人に質問してみると、「視界の良いクルマ」という答が圧倒的多数を占めました。そこで、パルサー開発にあたってなによりも大切にしたのが広い視界を確保することでした。フロントは、強度を高めた

ら細型化したピラーを採用。サイドはベルトラインを低くすることにより広いウィンドウ面積を確保。そしてリヤには大きなリヤウィンドウを装着。下図をご覧ください。パルサーの視界は299°と超ワイド。前方、側方、後方……あらゆる方向にパノラミックな視界が広がります。よく見えるということはそれだけで安心を生むもの、安全運転につながります。

Q-8 ウィンドウ面積が大きいでもガラスがクリーンでなくっちゃ

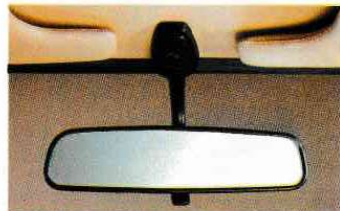
ご安心ください。パルサーは広いウィンドウ面積をクリーンに保つ対策も十分にゆき届いています。

対策Ⅰ：ワイピングエリアの大きいワイパーを装着。もちろん強力なフロントデフロスターも採用。雨の日の前方視界も充分確保されます。

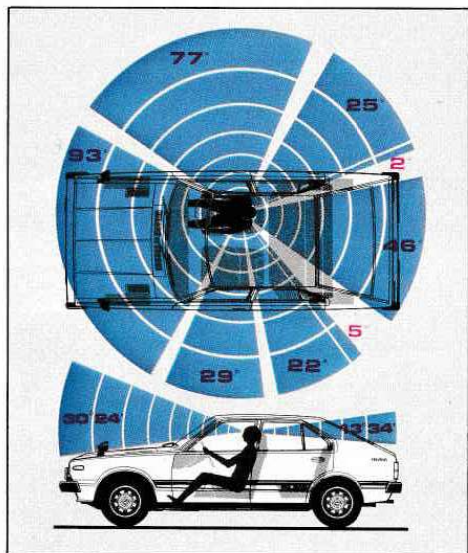
対策Ⅲ：クリーンな側方視界が得られるサイドデミスターを全車に標準採用。これはベンチレーターのコントロールレバーを“DEF”の位置にセットすると、インストルメント両側から大量の温風が吹き出し、サイドウィンドウのくもりや氷結を除去。安全視界を提供します。



対策Ⅱ：広い後方視界が得られる大型のインサイドミラーを用意。しかも1400cc車には夜間、後続車のヘッドランプのまぶしさを防ぐ防眩式を採用。安全な後方視界を確保する配慮も充分です。



対策Ⅳ：大きなリヤウィンドウは熱線入り（カスタムを除く）。湿気の多い日にもリヤウィンドウはクリーンに保たれます。



なぜヨーロツパか。